

豊かな日本の森林

日本の国土の約(1…分数で)が山地で、約(2…分数で)が森林です。

また、森林のできかたで分けると、自然の力で育った(3…?林)と、人が苗木を植えて育てた(4…?林)に分けられます。



日本

森林	68%	その他	32
----	-----	-----	----

世界全体

森林	31%	その他	69
----	-----	-----	----

(陸地全体に占める森林の割合)

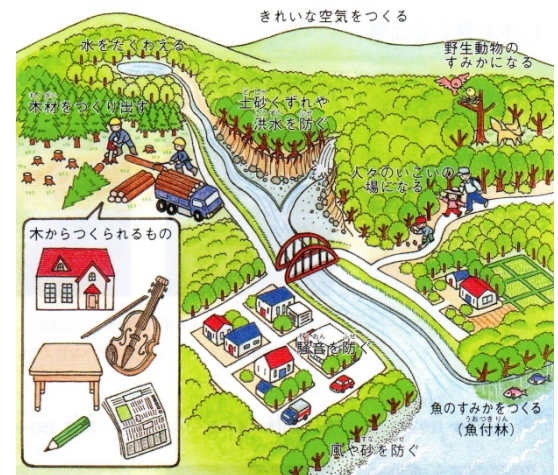
国土面積に占める森林の割合

また、木の種類で分けると、杉・ひのきなどの葉の細い(5…?樹)と、シイ・カシ・ブナなどの葉の広い(6…?樹)に分けられます。

戦後は、焼け野原となった日本を復興するため、国の政策で、成長が早い針葉樹を植えた人工林が作られてきましたが、近年は広葉樹が植えられています。地中に深く根をはって、水をたくわえたり、土砂崩れや洪水を防いだり川や海の植物プランクトンを育てたりする広葉樹のはたらきが分かってきたためです。

こうしたことから森林は(7…?の?)といいます。

そして、人間の生活に必要な森林は(8…?林)として国が保護し、切り出されることがないようにしています。



左は、砂の害を防ぐ

ための(9…?林)で、右はからっ風を防ぐ屋敷森とよばれる(10…

?林)です。また、森林の木々は人の健康に良いといわれる物質を出しており、森林の空気を浴びる(11…?浴)などにも利用しています。さらに、昔から人々の生活に森林は深くかかわっており、

食事をつくるときの薪は集落近くの(12…?山)からとっていました。

三大美林とは、青森県の(13)・秋田県の(14)・長野県の(15)のことです。良質な木材として知られています。

ほかでは奈良県の(16)があります。

また、世界自然遺産に登録されている青森県と秋田県の県境にある(17…?山地)のブナの原生林、同じ世界遺産の鹿児島県の(18…?島)にある屋久杉の原生林が知られています。





人々が土地などを買い取って、その美しい自然や歴史的な建物などを守る運動を(19…カタカナ)といいます。
埼玉県狭山丘陵にある(20…?の森)などがそれです。



日本の林業

森林を育てるにはふつう 50 年～60 年もかかるため根気のいる作業が必要です。

かんばつ したくさ が えだう ばっさい
間伐 下草刈り 枝打ち 伐採

①畑に種子をまいて3～4年かけて苗木を育て	②山はだに苗木を植える植林をして	③4～7年目に木の成長をさまたげる下草をとる(21…作業)をして	④20年目には節のない木材をつくるために下枝を切り落とす(22…作業)をして
			
⇒	⇒	⇒	⇒
⑤20年目以降には日当たりをよくするために成長の悪い木を切る(23…作業)をして	⑥50～60年目によりやく、成長した木を切り出す(24…作業)がはじまり	⑦やっと積み出せるようになります。	
			
⇒	⇒		

しかし、家を建てるための木材にするには生木を乾かす作業が必要のため、さらにあと数年もかかります。このように、林業は仕事もきびしくて得られる収入も少ないため、農業や水産業以上に後継者(後つぎ)が不足しています。そのため、山村では(25…65歳以上の人が増えること)と(26…人口がかなり減ること)が進んでいます。さらに、外国産の木材の方がかなり安いために国産のものは売れない状態が続いています。木材の輸入相手国は、(27…外国名。森と湖の国)やアメリカ、ロシアなどです。

